

大修館英語通信

What's New!

10

October 2021
No. 2

特集

2022 年から文法はこのように教えたい

特集

- 特別対談 これからの「文法指導」を考える 向後秀明 × 花沢典行… 4
 小学校・中学校ではどのような文法をどのように教えているのか 本多敏幸…10
 [これからの文法指導]
 文法の使用を定着させる授業デザイン 松田康子…12
 生徒が探し、選び、教え合う、新しい時代の文法指導のすすめ 飯室雄大…13
 [月刊『英語教育』記事・一部再録] 場面設定が難しい文法項目の扱い 江原美明…14
 これから教えたい英文法：丁寧な英語と失礼な英語 柏野健次…16

連載

- 巻頭エッセイ「わたしの英活」 新井リオ…2
 教育ニュース／ホッと1コマ（あずきみみこ）…18
 大修館 BOOKSHELF 佐々木啓成／大石智／加藤茂夫…19

どんな文法指導をしていますか



上のQRコードから
 [大修館書店 英語教科書特設サイト]
 にアクセスできます。

わたしの英活

日本で留学をしている話

新井リオ (イラストレーター / 作家 / ミュージシャン)



20歳の頃に日本で留学（のようなもの）をしてみようと考え、27歳になった今も続いています。今ほどネット学習全盛期ではなかった7年前、言語習得にはやっぱり留学だよなという風潮が強くありましたが、私は経済的に難しかった。周りの学生はみんな留学に行けて自分だけが不幸の中に居るような感覚。お金、家庭環境、現状の英語力、全ての項目に対し落ち込みのチェックマークを入れて潰していくような生活にも疲れ、もう今できることから始めるしかない。

そこで考えたのが「日本で留学する」というアイデアでした。英語日記・オンライン英会話といった基本の勉強に加え、自分の部屋にミニ海外をつくり、ここが英語圏だと本気で思い込みながら生活します。①英語でひとごとを言う。例えば家の中で人参を見れば“*What can I make with these carrots?*”（この人参で今日は何を作ろうかな）と言うような。②スマホの言語設定を英語に変える。スマホの見過ぎは現代の社会問題でもあります。見た時間分だけ英語の勉強になるのなら気分も悪くありません。③英語のYouTubeチャンネルをテレビのように見る。だらだらとテレビを見ていた時間が全て英語になればと、ご飯、歯磨き、料理中、海外発のドキュメンタリー動画などをiPadで見ます。④Siriに話しかける。スマホの音声入力アシスタントに“*How's the*

weather today?”（今日の天気は？）などと毎日話しかけます。ネイティブのパートナーができたような感覚。発音矯正のため、特に難しいGirlとWorldが画面に正しく表示されるまで1日100回くらい言っていた時期もあります。⑤耳を慣らすため、部屋では常時英語のラジオ（自分の場合はBBC）を流す。真剣に聞かなくてもいいです。ここは海外なんだという雰囲気作りのため。⑥外国で買ったモノを置く。雰囲気作りといえば、ビートルズファンでイギリスに憧れている私の部屋は彼らのレコードや本で埋め尽くされています。⑦引っ越す。やり過ぎかもしれませんが、洋風赤レンガのアパートに引っ越しました。⑧帰宅を帰国と思い込む。扉の内側に“*What's the purpose of your visit?*”（あなたの滞在目的は何ですか）と貼り、入国審査の感じを出します。帰宅する度にこの質問に答えることで、自分がいつか海外で叶えたい目標を毎日反芻することにもなります。

他にもありますが概ねこのような感じ。友人は「随分と厳しい生活だね」と言いますが、本人はワクワクしているのです。焦がれていた留学をついに手に入れた！と。英語力だけでなく、自分の物差しで世界を見、選択する訓練にもなった。諦めなければならない状況においてなお諦めたくないと思える対象を見つけたら、それは何かの始まりかもしれないと知った経験。

Profile

新井リオ (あらい りお)

イラストレーターとして Adobe CC Logo Remix, WIRED.jp 連載イラスト, Nagi ギフトカードアニメーション, Sony Music Shop とのコラボグッズなどを手がける。著書『英語日記 BOY』（左右社）が Amazon 本総合人気度ランキング 1 位を記録。DMM 英会話 Blog, 日経 doors にて連載執筆。バンド PENs+ のボーカルとして日本で 4 枚の CD, アメリカで 1 枚のレコードをリリース。



2022 年から文法はこのように教えたい

新学習指導要領では今まで以上に文法を「意味のある文脈でのコミュニケーションの中で繰り返し触れることを通して活用する」ことが求められています。自然に英文法を活用できる場面をつくるためのアイデアを集めました。



これからの「文法指導」を考える



向後秀明 × 花沢典行

2022 年度からの新学習指導要領下で、高校での「文法指導」はどのような形になっていくのか、また、どのように行うのが望ましいのか、元文部科学省教科調査官の向後秀明先生と茨城県立水戸第一高等学校の花沢典行先生をお迎えして、「文法指導」にまつわるさまざまなこととお話しいただきました。

(聞き手：編集部)

※この対談は 2021 年 8 月に Zoom を通じて行いました。

——英語の授業がコミュニケーション重視の方向へと進んできた中で、文法をきちんと教えないので、生徒の英語力が下がってきているという声もあります。そのような実感はありますか？

花沢：私の現任校は県内有数の歴史と伝統のある学校ですが、この学校の生徒たちを見る限り、英語力が下がってきているという実感はないですね。逆に、今の生徒たちはコミュニケーションに対する姿勢というか、意欲が非常に上がっていると感じています。それはおそらく、中学

校でコミュニケーションと文法がうまく機能的に指導されているからではないかと思います。

同じことは、総合学科で約半数の生徒が推薦入学等で大学へ進学、4割程度が専門学校へ進学、残りの1割が就職という進路の前任校でも感じていました。

向後：文部科学省の英語力調査によると、高校3年生でCEFRのA2レベルに到達している生徒は、例えば「聞くこと」において、平成27年度調査では28.7%、29年度調査では33.6%と向上しています。また、同

省の英語教育実施状況調査では、CEFR A2レベル相当以上を取得またはその英語力を有していると思われる高校生の割合は年々上昇し、令和元年度は43.6%になっています。これらのことから、一概に下がってきているとは言えないと思います。全国の小中高校生を見ていますが、感覚的には英語力はむしろ上がってきていると感じています。ただし、国の目標である50%以上にはいずれの領域も到達していません。

——現状ではどのような「文法指

導」がされているのでしょうか。

花沢：担当学年の「コミュニケーション英語」では、特に文法事項を中心に授業を進めるようなことはしていません。読む活動では、教科書の内容を読み取ることが主になりますので、そこでは特にT/FやQ & A、サマリーなどを通して内容理解の深化を図っています。読み進めている段階ではたぶん生徒はもやもやした状態だと思うのですが、生徒の気づきを促す暗示的な指導を行って、教科書の課末にある文法のページで文法の説明を加えたり参考書の該当ページを示したり参照させたりしています。

「英語表現」では、文法指導は行っていますが、その課に出てくる文法事項の説明に終始しないよう気をつけています。目的・場面・状況を設定して、実際のコミュニケーションと言語材料を結びつけるようにしています。最近では、受動態を扱った授業で、生徒に好きな本や音楽・美術の作品などを紹介させる場面を設定して、その言語活動の中で受動態の定着を図りました。

——新学習指導要領では「文法指導」についてはどう捉えているのでしょうか。

向後：まず、「文法」と一般的に言われますが、学習指導要領では文構造と文法事項に分けて示していますので、この対談ではその両者を合わせて「文法」と捉えることにします。

今回の改訂では、育成すべき資質・能力として「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つが掲げられましたが、「文法」はそのうちの「知識及び技能」に位置付けられます。この枠組みは新しい点ですが、「文法」がコミュニケーションを支えるものであるという考え方、そして言語活動と効果的に関連付けて指導するという点では、現行学習指導要領とまったく同じです。

また、大前提として、「語彙・表現、文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたかに主眼を置かない」と明言していることには留意する必要があります。しかし、これは文法を軽視しているのではなく、「コミュニケーションを成立させる基盤としての文法」の重要性を強調しているのです。

つまり、文法的な正確さを求めすぎたり、コミュニケーションの文脈から切り離して個々の文法事項をどれだけ理解しているかといった観点で評価したりすると、生徒が文法事

項を実際の場面で誤りを恐れずに活用しようとする態度を萎縮させてしまうので、それはやめましょう、ということです。

——「正確さ」という話が出ましたが、評価とも絡めて「流暢さ」とのバランスについてはどう思われますか？

花沢：私は、書けば書くほどミステイクが生まれてくるのは、学習者として当然のことと捉えています。しかし、そこで正確さを求めすぎると、向後先生もおっしゃったように、生徒たちは萎縮して書かなくなってしまうと考えています。今1年生を担当していますが、中学校や高校で既習の文構造・文法事項とその言語活動で焦点を当てている文構造・文法事項については正確さを求めますが、高校で未習の事項についてはそこまで重視していません。1年生ではどちらかというところ、正確さよりも流暢さを求めるようにしています。

これは先ほどお話しした前任校での実践なのですが、ある生徒の2年生4月の段階での「今年度の抱負」に関する作文と、その約1年後の「日本への海外からの旅行者数」についての作文をご覧ください（下図参

ある生徒の英作文課題：経年変化

resolution
I want to play the guitar well.
I will try to make the computer.

「今年度の抱負」
2年生新学期当初

I think that much foreign people will visit Japan in the future. First, Japanese culture is different other country. Such as Sashimi. It is Japanese only culture, Other people didn't like raw fish. But they became to start eating it. They begin accepting Japanese culture. Second, Japan have a variety of season. Sakura bloom Spring and Snow Fall winter. It is very rare for Foreign people. For these reasons, I think that much foreign people will visit and enjoy in Japan.

「日本への海外からの旅行者数」
約1年後

照)。約1年後のものはミスタイクはたくさんあると思いますが、意味はなんとか通じていると思います。まずは、自分の考えや意見をなんとか伝えることができる、コミュニケーションとしては成り立つこのレベルまで引き上げたいと思っています。

向後：観点別学習状況の評価では、文法は「知識・技能」の観点で見取ります。逆に言えば、「思考・判断・表現」の観点で文法の正確さにフォーカスが当たるような評価の仕方をしてはいけない、ということになります。

例えば、クラスで人気のペットについて調査した結果を発表するという場面で、文法事項のターゲットが比較表現の場合、“Cats are more popular than dogs by ten percent.”と言わずに、“20 students chose cats, and 15 students chose dogs.”と表現しても、「人気のペットについて調査した結果を発表する」という目的に沿っているので、「b」以上の評価になるということです。

大学入試でも、多くの大学でこのような方法で採点しているのではないのでしょうか。

花沢：そういう時には「比較表現を使うこと」などという条件を与えない方がよいのでしょうか。私はその

ようにしてしまうことが時にありますが……。

向後：そのような条件を明示するのではなく、「比較表現を使ったほうが効果的な目的や場面・状況」を設定してください、ということです。その上で生徒が違う表現をしてきたら、それが目的に沿っているかどうかを見て評価することになります。

——目的に応じた場面や状況の設定が大切だということですね。しかし、それを毎回先生方が考えるのは大変ではありませんか？

花沢：なかなか大変なことだと思います。ただ、教科書会社さんも最近、というか以前からでしょうが、いろいろ工夫されています。文法の導入ページにどういった場面で実際に使われているのかという説明があったり、使用場面の実例が設定されたりしていて、その中で文法事項がフォーカスされているような作りの教科書がたくさんあります。そういった教科書を活用すると、効率的かつ効果的に指導できると思います。

向後：おっしゃる通りですね。先生方が自分で作ろうとすると、結果的に不適切な設定になってしまうこともあるので、そこは教科書会社がや

るべき、やらなくてはならない、と私は思います。教員の側としては、文法使用の場面や状況の設定がしっかりしていることを教科書採択の1つの判断材料とすべきです。

花沢：教科書によっては、場面や状況の設定だけでなく、ワークシートや言語活動などがとてもよくできているものもありますね。教材作成や指導方法の参考にさせていただいています。

向後：そして、先生方自身も文法をもっと勉強する必要があります。いわゆる日本の文法書のような捉え方ではなく、どういう場面でどのような表現が使われるのか、ということです。その点は海外のテキストが参考になります。

——「文法指導」において普段から注意されているのはどんなことですか？

花沢：「文法のための文法」にならないように心がけています。言い換えると、最終目標が穴埋め問題や整序問題が解けることにはならないようにしています。現任校はいわゆる進学校なので、どうしてもそちらが第一義になってしまいそうな生徒もいます。しかし、「それは本来の英語学習の目的ではないよね」と伝え



Profile

向後秀明（こうご ひであき）

敬愛大学 英語教育開発センター長・国際学部国際学科教授

千葉県の公立高校3校で教諭、千葉県教育庁教育振興部指導課指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課・国際教育課外国語教育推進室教科調査官を経て、2017年4月から現職。小から大まで幅広く教員研修を行っている。

つつ、自分の指導もそこで終わらず、コミュニケーションにつなげたり、言語活動を通して定着させられるようにしたりと心がけているところです。

以前勤務した中堅の進学校でも、コミュニケーションにフォーカスを当てた指導が多かったように思います。例えば、“ALT Mission Possible”と題してALTに何かをお願いする、許可をもらう、という活動の中で、Can [Will] you ～? May [Can] I ～?などの表現の定着を図りました。

向後：「ドリルはNG」と言われる方もいるようなんですが、ドリルは全面的に否定されるものではないと思います。こんな場面でこの文法事項を使うと効果的だということを理解した上で、当該文法事項の形式をドリルによって補強するのなら「あり」だと思います。しかし、その前提をすっ飛ばして最初からドリルをさせるのは効果がないと思います。

例えば、中学校で学習した文法事項を実際の場面で使えるようにするためのドリルなら、場面を与えた上で行うことは十分考えられます。

花沢：関連して、向後先生は明示的な指導についてはどう思われますか。2年前にこちらの学校に異動してきて、読書経験が比較的豊かで、

母語能力が高く、認知能力に優れた生徒たちが多い中で、暗示的・帰納的な指導がよいのか、明示的な指導がよいのか、悩んでいるところなんです。

向後：誤解されることもあるのですが、学習指導要領には文法を明示的に教えることについて否定的なことは書かれていません。特に高校では、文法を明示的に指導することが効果的な場合も多いと思います。花沢先生の学校では認知能力が高い生徒さんが多いということですので、必要に応じて明示的な指導をしたほうが効率的かもしれません。

ただ、文法学者を育てるために授業をしているわけではないので、各文法事項を明示的に指導することが英語によるコミュニケーション能力を育成する上で効果的かどうかを考える必要はあります。

——語彙と同様、受容文法・発信文法といった区分けをして指導されることはありますか？

花沢：私は、「これは受容のための語彙・文法」「これは発信のための語彙・文法」とあえて分けるような指導はしていません。ただし、生徒たちには発信語彙・文法の方が受容語彙・文法よりも小さいことを認識

させ、「発信語彙・文法をどれだけ大きくしていけるかが大事」「そのためには学んだものを積極的に使うこと」という話を日常的にしています。

あとは、実際のライティングやスピーキングの場面で、言い方がわからないものをパラフレーズすることも大事だと思うんですが、辞書を積極的に引かせるようにしています。自分のことを言うのに使いたい語彙や表現は、教科書や単語帳に出てくるものよりもっと大切なもので、覚えやすいものでもあるということを伝えるようにしています。

向後：花沢先生がおっしゃったように、どこまでを受容とするか、どこまでを発信とするかというのは学習者によって違うので、一概に決められるものではありません。ただ、学校としては、受信能力の最低限のラインはある程度考えておく必要はあるかもしれません。

少し話は飛躍しますが、発信能力に関連して、高校ではテキストタイプの指導、つまり、話したり書いたりする場面や状況によってテキストタイプが異なるということを教えるべきだと思います。今までの指導ではこの点が不十分で、生徒は学習した文法事項をどの場面でも使えると

Profile

花沢典行（はなざわ のりゆき）
茨城県立水戸第一高等学校教諭

教職12年目。茨城県立太田第一高等学校教諭、同取手第一高等学校教諭を経て、2020年4月より現職。英語による言語活動の指導を通して、総合的な英語力と物事に取り組む姿勢を育むことを目標としている。



思ってしまったと思います。

ただし、こうした指導ができるためには、当然その知識が必要となります。ですから、先生方には英語力を常にブラッシュアップしてほしいと思っているのです。

花沢：しかし、今の大学入試や教科書などのライティングを見ると、テキストタイプはほとんどがエッセイですよね。偏りがあると思います。

向後：確かに偏っていますよね。だからこそ、入試は4技能試験であるべきだったと私は思っているのですが、これはまた別の話ですね。

——大学入試での文法の扱い方も変化してきていますが、これは高校での文法指導にも影響しますか。

向後：特に大学入学共通テストでは、特定の文法事項を取り出してその知識を問う問題はなくなり、総合的な英語力を問う問題になりました。しかし、文法の指導はしなくてよいのかというと、そうではなく、むしろするべきですね。文法能力が高ければ高いほど、英語の受信・発信どちらも楽になるはずなんです。要は、その指導方法です。

花沢：ここでの「文法能力」とは、個別の文法事項の知識ではないですよね。言い換えると、例えば「仮定法過去では動詞の過去形を使う」などと説明できる「宣言的知識」ではなく、それがどのような場面・状況・目的で使われるか知っていて、実際に使うことができる「手続き的知識」ですよね。

——be動詞と一般動詞の区別がつかない、といったようなレベルの生徒の場合にはどのような指導が考え

られますか。

花沢：もちろんドリル形式での指導も1つの方法だとは思いますが、それも言語活動を通して定着を図ることができることなのではないかと思っています。

例えば、英検準2級の二次試験の形式で、5人が別々の行動をしている画像を見せて、A man is ~ing. や A woman is ~ing. などと表現させることでbe動詞+~ingの形を定着させることもできるでしょう。あるいは、「毎日学校から家に帰ってやることを3つ挙げる」というタスクで、現在の習慣を述べる一般動詞の現在形の定着を図ることができると思います。

向後：実際、そのレベルにある高校生は多いと思われそうですが、だからといって、「be動詞とは」「一般動詞とは」というアプローチで指導しても結果的に英語嫌いを増やすだけです。

ではどうするか。例えば、“What are your plans for the summer break?”という問いに対して、生徒が“Movie, ... with friends.”と言えるかどうか、その点に注意してもらいたいですね。つまり、そのレベルにある生徒については、文法事項よりも前に語彙による表現力を引き上げていくことをまずは考えたほうがいいです。単語を並べていけば、コミュニケーションの基礎ができます。そこに文法事項を明示的に入れ込むのは危険です。代わりに、教師が“Oh, you're going to see a movie with your friends.”とリキャストしてあげることです。この指導を繰り返すことで、生徒に文法形式に対する気づきが促されていくことになります。

——最後に、日々多忙な先生方がご自身の英語力を上げていくために何かできることはありますか。

花沢：いいかどうかはわかりませんが、個人的には、通勤に往復で2時間20分ほどかかるので、その間はCNNを聞くようにしています。ある程度authenticでsophisticatedな英語に触れるよう、また直近のニュースで時事的なものに触れるようにしています。こちら場面・状況がはっきりしていますので、その中で英語と付随する知識の学習を行っています。

向後：それはいいですね。英語学習で重要なのは、日常的にどれだけ英語に触れているかということと、どれだけ英語を実際の場面で使っているかということです。ですから、英語に触れて良質のインプットを入れる機会を自分から積極的に求めていくという意味で、花沢先生のCNNを聞くというのはとてもよい学習方法だと思います。

他にも、先生方ができることはたくさんあります。例えば、英語科の会議を英語で行う、職員会議のメモを英語で取る、視聴したことのある映画を字幕なしで見直すといったことは、簡単に始めることができると思います。

また、教科書を使ってスピーキング能力を向上させる方法もあります。高校の教科書に出てくる題材を知識のない中学生にわかるように説明するにはどうするか、つまり、一人口頭要約です。実際に私がやっていたことですが、これでスピーキング能力が上がったと思います。苦しまずに、楽しみながらできるちょっとしたことがいいですね。

(まとめ：編集部)



小学校・中学校ではどのような文法をどのように教えているのか

本多敏幸（ほんだ としゆき）

千代田区立九段中等教育学校講師、
都留文科大学・文教大学非常勤講師



1. はじめに

中学校では、以前より文法はかなりの比重を占めて教えられている。しかし、その内容と教え方については少しずつ変わってきている。平成29（2017）年度告示の学習指導要領において、今までにない大きな変化が求められた。小学校において教科としての外国語科（英語）が導入され、それにより、中学校で指導する文法の内容が増えた。また、教える際の留意点も学習指導要領解説（以下、「解説」）に示されている。では、何をどう教えているのかを小学校と中学校に分けて具体的に説明したい。

2. 小学校の文法指導

平成23（2011）年度に外国語活動が第5学年及び第6学年（以下、「高学年」）に導入され、積極的にコミュニケーションを図ることができること、音声中心に外国語に慣れ親しむことができることを目標として英語が教えられてきた。

新学習指導要領において、令和2年度より、第3学年及び第4学年（以下、「中学年」）に外国語活動が、高学年に教科としての外国語科（英語）が新設された。平成30年度から平成31（令和元）年度までの2年間、移行期間として、高学年の児童には、外国語活動のための時間に15時間を加え、年間50時間の中で、外国語活動の内容と外国語科の内容を指導した。また、中学年には新たに年間15時間を確保し、外国語活動を実施した。

高学年用の移行期間用教材として文部科学省が「We Can! 1」「We Can! 2」を作成した。この教材の内容が令和2年度から使用されている各教科書のモデルとなっている。「We Can! 2」の最後のユニットであるUnit 9には、児童がスピーチを行うための次のモデル文が載せられている。

Unit 9 Junior High School Life

I want to join the soccer team.

What club do you want to join?

I like running.

I can run fast.

I want to enjoy sports day.

What event do you want to enjoy?

旧教科書の中学2年生までの内容が入った難しい文となっている。小学校では5領域の言語活動を行うが、「書くこと」については、例文を参考にしながら、音声に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書くことに留められている。したがって、例文を見ないでこれらの文を正確に書くことや、お題について自由に書くことは求められていない。

小学校学習指導要領で示されている「文及び文構造」について、例文とともに列挙する。

・否定文 I don't like soccer very much.

・命令文 Don't be noisy, Ken.

・疑問文 What time do you get up?

・動名詞 I am good at swimming.

・過去形 I saw the blue sea. It was beautiful.

・不定詞 I want to go to Italy.

・助動詞 Can you dance well?

小学校では、これらの文を何度も聞いたり言ったりしながら、表現として使えるようにさせる。文法を明示的に指導することはない。

3. 中学校で指導する文法事項

令和3年度より、これまで高等学校で教えられてきた文法が中学校でも扱われることになった。その主なものについて説明する。

①現在完了進行形

これまで現在完了形の継続用法を使って表現させる際、現



『We Can! 2』Unit 9 の「Activity」コーナーのページ

在完了形だけだと適切に表現できないことがあったために導入された。これは私見ではあるが、動作動詞と状態動詞を含め、現在完了形と現在完了進行形の違いが難しいため、しっかりと定着しない可能性がある。おそらく、聞いたり読んだりして意味は理解できるかもしれないが、正確に言ったり書いたりすることは多くの生徒にとって難しいと思われる。

②仮定法

現実にはない仮定や想定を話したり書いたりする場合、これまででは直接法の条件文を用いることが多く、適切に表現できないことがあったために導入された。仮定法過去について次のような文が指導されている。

If I were you, I would ask my best friend to help me.
If you had five million yen, what would you do?
I wish I knew my cat's feelings.
I wish my mother didn't have too many things to do today.

接続詞 if の条件文であってもしっかりと定着していない生徒が見られる。したがって、一部の生徒は、仮定法の形や使い方について十分に理解しないまま進学すると思われる。

③ [主語 + 動詞 + 目的語 + 原形不定詞]

中学校では、Will you let me try? や I helped my father wash the car. のように、let や help を使った文のみを扱うことが原則となっている。一部の教科書で Hot milk makes you sleep well. のように使役動詞を用いた文が載せられているが、使役動詞や知覚動詞については高等学校で指導する。

④ [主語 + be 動詞 + 形容詞 + that 節]

I'm sure that people will live with a robot in the future. のように glad や sure などの感情や心理を表す形容詞の後に that 節を続けた文構造が新しく明示された。この文構造は、これまで中学校と高等学校のどちらの学習指導要領にも示さ

れていなかったが、中学校の教科書ですでに使用されていることから明示された。

⑤ [主語 + 動詞 + 間接目的語 + that や what など で始まる節]

これまで SVOO の文型において、直接目的語に節を置く文は教えられていなかったが、My brother told me that he would come to the party. や Please teach me what I have to do now. のような文が教えられることになった。

⑥感嘆文

既に中学校の教科書に表現として使われていたことから指導事項に追加された。How interesting! や What a big tree! のように [主語 + 動詞] のない形が教えられている。

4. 中学校における文法の教え方

文法の教え方は教師によりまちまちである。しかし、初めから日本語を用いて解説をするやり方は少しずつ減ってきていると思われる。学習指導要領に「文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、コミュニケーションの目的を達成する上での必要性や有用性を実感させた上でその知識を活用させたり、繰り返し使用することで当該文法事項の規則性や構造などについて気付きを促したりするなど、言語活動と効果的に関連付けて指導すること」とある。一方的な教師の説明に終始するのではなく、生徒の気づきを促す指導、言語活動を通して定着させていく指導が求められている。

文法用語の使用についても教師により異なる。例えば、中学校では「節」や「補語」などの用語が使われないこともある。「修飾する」という言葉に戸惑う生徒もいるだろう。高等学校で指導する際、用語を多用して説明すると生徒が理解できない場合があるので注意が必要である。

中学校で学ぶことが多くなり、十分に理解していなかったり、使い方を誤解していたり、正確に表現できなかったりすることが従来よりも増えると推測される。高等学校では生徒の実態に即し、丁寧な指導が望まれる。

これからの文法指導

文法の使用を定着させる 授業デザイン

松田康子（まつだ やすこ）
福岡県立朝倉高等学校教諭

文法と学習者の幸せな出会いのために

「文法ばかり気にしているから日本人は全く英語が使えるようにならない」と、よく耳にしますが、外国語の一教師としては、「文法」は「悪者」ではなくむしろ「強い味方」。「文法」と「学習者」の幸せな出会いをどう作っていけばいいのかは、私にとって、永遠の課題です。

定着を促進する授業デザインをこころがける

今年度は、高校1年生の英語表現Ⅰを教えています。生徒の学力幅が広いので、英語が苦手な生徒のために、同じ表現や似た表現を何度も使えるような言語活動を考え、定期考査やパフォーマンステストにも取り入れるようにしています。目標文法が使われる意味・場面・機能について考え抜いた後に言語活動を設定し、そこから逆算して授業デザインすることをこころがけています。

定着させるための仕掛けづくり

1. 「すらすらシート」（暗唱シート）の活用

目標文法と言語活動に必要な語彙を定着させる目的で暗唱シートを活用しています。B4プリント縦使いで、左半分に英語、右半分に日本語があり、一番右側にサイン用のスペースがあります。生徒は日本語だけを見てその英語が言えたらサインをもらうという仕組みで、授業の最初に行っています。シートは定期考査の後に提出させています。

2. 授業プリントの活用

授業プリントは1課につき、2枚作成しています。

◇1枚目は目標文法の形式とその意味に焦点をあてます。

- ①英文を読み、True or False や Agree or Disagree といった項目にチェックする。ペアのち全体で確認。
- ②読んだ英文の中に目標文法の形を見つけてマーカーする。
- ③形と意味、使われる場面や機能について明示的に学ぶ。
- ④空所補充や整序問題で演習。

暗唱シートの中で使われた語句を多用しているので、苦手な生徒も前向きに取り組んでいます。

◇2枚目は言語活動中心。場面や機能に焦点をあてます。



STEP 3 Let's Make a Quiz! (※期末考査に出題します)

Please choose one category from a) Sports, b) Music, c) Movies or Books, d) Places. Make a quiz about one thing of the category. Use 5 sentences or more and at least 3 passive voices. least 「少なくとも」
4つのカテゴリーから選んでクイズを作ろう。英文5個以上、受動態を3つは使うこと。

Example 1

Sport

①Let me tell you about SPORT X.
②X is played by two teams of three players.
③The players of X are not able to see things.
④In X, a ball is used and the ball has bells in it.
⑤Players throw the ball into the goal of the other team.
⑥The ball has to be handled with hands, but must never be kicked.
⑦Guess what X is!

図 クイズ大会用授業プリント（部分）

1学期に行った活動例です。

- ①ビンゴゲーム（家事に関する Q&A）〈SVC, SVO〉
- ②クイズ大会（スポーツ・音楽・映画・場所の4つのジャンルから1つを選び、紹介したいもの“X”を英語で説明し、聞いている相手に当ててもらおう活動。答える時に確信度が高ければ“must be ~!”、高くなければ“may be ~”と答える。）→クイズ作成〈受動態〉+答え〈助動詞〉
- ③自分がずっと好きなものや活動の紹介〈時制・完了形〉
- ④ロールプレイ（リモート受診を想定して、家族の症状を説明する生徒と、医師役の生徒）〈時制・完了形と助動詞〉
- ⑤意見作文（Agree or Disagree? を様々な話題で実施）
口頭での活動、作文、どちらもさせます。順番は活動に応じて、変えています。活動後に、目標文法の形式と意味、使用場面や機能を振り返らせます。

3. 定期考査、考査後のパフォーマンステストに出題する

見たことがある問題と初見の問題のいずれも出題します。学んだことを新しい場面でも使えるかを測っています。

新課程における文法指導

「論理・表現」では、「論理の構成や展開」を支えるものの中に「文法」があることを理解させ、定着させるような言語活動の設定が必要になると考えます。各文法項目の形式・意味・使用場面や機能をよりよく理解し、生徒もこちらでも楽しくなるような言語活動をストックしていきたいです。

これからの文法指導

生徒が探し、選び、教え合う、 新しい時代の文法指導のすすめ

飯室雄大 (いいむろ たけひろ)
山梨県立青洲高等学校教諭



生徒たちが高校を卒業し出て行く先は、正解が決まっていない、混沌とした社会です。そこで必要となるのは、最良の答えを自ら見つけ出す力です。その力を培うためには、普段の授業でも、教員から一方的に何かを教わるのではなく、生徒が様々な情報ソースの中から自分に合うものを選択して取り入れ、それを他者に自分の言葉で説明することで深く学ぶ、という環境づくりが必要だと考えました。そこで開発したのが「文法プレゼン」という授業です。

文法プレゼンのながれ

文法プレゼンの授業では、文法説明をするのは教員ではなく生徒です。私が作成したワークシートを使い、生徒は家庭学習で、教科書でターゲットになっている文法について調べ、自分なりに理解し、オリジナルの例文を作成します（下図参照）。生徒はこれを基に授業でプレゼンテーションします。持続可能性を高めるためにワークシートはシンプルなものにしており、通常であれば15分程度で作成可能です。イラストや図表を書き込んだり、資料を添付したりする生徒もあり、それぞれがオリジナリティに富んだワークシートを作り上げてきます。情報ソースも自由に選択させており、文法書だけでなく、インターネット、YouTube を使う者、さらにはネイティブスピーカーに直接聞いて学ぶ者など様々で

す。これらの生徒ごとの違いがインフォメーションギャップとなり、授業でグループワークをする際の興味喚起につながります。授業では5人グループを作り、まずはそれぞれが調べてきた内容について発表し合います。家庭での個人学習で完璧に理解できる生徒はほとんどおらず、グループワークは、いわば共通の悩みを共有する場であるため、生徒たちは互いの説明に興味を持ち、発表をとってもよく聞いています。この共有の場で新たな疑問が発生する場合も多いため、グループの全員が順番に発表し合った後に話し合いの時間を設けます。グループワークでの学びをさらに深めるため、グループの代表者に発表させてクラス全体で共有します。グループのメンバーも代表者も授業の当日にその場でくじ引きで決まるため、生徒は緊張感を持って授業に臨みます。この授業における教員の役目は講師ではなくファシリテーターです。良い意見や共通の間違いを生徒のモチベーションを下げないように上手く教室内に共有したり、生徒のプレゼンに対して補助や補足を与えたり、褒めたりするなど、その場でフレキシブルに振る舞う必要があります。代表者のプレゼン終了後、教員からフィードバックを返します。

学びの可視化と共有／最強の文法書

授業の最後に、新しく学んだことなどを追記してワークシートをアップデートさせます。その際にはペンの色を変えて、既知の情報と新しい情報を分けさせ、学びを可視化できるようにします。その後にワークシートは回収し、良くできているものは廊下に掲示して学年で共有します。それにより、自分と違う学習方法、まとめ方、情報ソースについてお互いに刺激し合うことができます。生徒に返却したワークシートは大事に保管するように指示しています。生徒が自分のわからなかったことを自分がわかるようにまとめたものであり、本人にとって最強の文法書になりうるからです。授業が終わっても更新を重ねながら、大事に使うように指示しています。

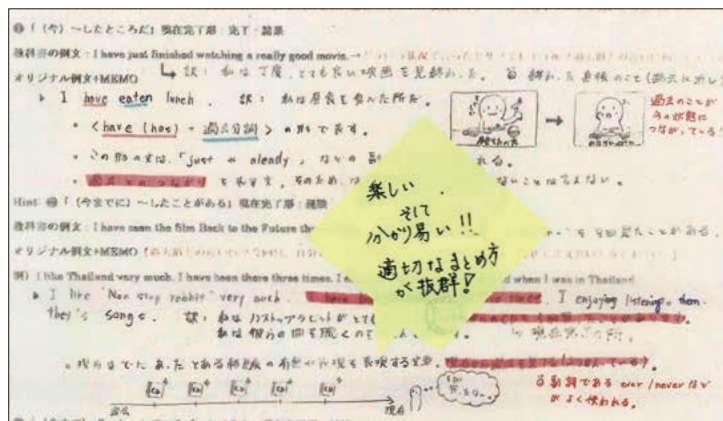


図 ワークシート（部分）

* 本実践は小誌『英語教育』2021年10月号でさらにくわしく紹介しています。
* 図のワークシートは右のQRコードよりご覧ください。





場面設定が難しい文法項目の扱い ——頭の中で「リフレイン」しやすい英文で学ぶ

江原美明 (えはら よしあき)

武蔵野大学特任教授

「高校時代に学んだ文法項目の中で、どんな場面で使ったらよいのかよくわからない文法は何？」と大学生(10名)に聞いたところ、分詞構文、関係代名詞、未来完了、未来進行形、仮定法、a と the、前置詞、be to 構文、強調・倒置、付加疑問、との回答でした。語彙と同様、文法も学習者が英語を学ぶ目的によって指導上の優先順位や場面設定は異なります。しかし、どの文法項目にもそれぞれの存在意義があります。そこで、少なくとも「どう使うのか」「なぜ使うのか」「どう学ぶのか」という生徒や学生の素朴な疑問に私ならどう答えるかを、上に挙げた文法項目の一部を例にとって考えます。

◎情報を（さらっと）つなぐ文法

1. I was sitting at the back of the classroom, thinking I wouldn't get called on.
2. Yesterday my friend called me saying that he had gotten injured while riding a bike.
3. This morning, I missed my usual train, so I got on the next one that came after it.

上の例文は、自分の経験を人に話す文体 (personal anecdotes) で使えます。分詞構文 (分詞を使って情報をつなぐ文構造) は、明確に接続詞で書き換えられるような英文ではなく、情報を「さらっとつなぎたい」ときに使います。高等学校では文構造を理解させるのに、①接続詞を使った英文を見せ、②接続詞を消して動詞を分詞 (-ing/-ed) に直してつなげる、という説明をします。

ただ、実際の使い方は「なんとなくさらっとつなぐため」だという説明の一言が大切です。また「前後関係に明確な論理関係を示したい場合は接続詞を使う」という注意も必要でしょう。

例えば、Yesterday I studied English, listening to music. は英語学習と音楽を聴くことの間の論理関係が不明確で、Yesterday I studied English while listening to music. の方が自然な英文だと、英語母語話者に指摘されます。前半が日記で書くような文体なのできちんと接続詞でつなぐ方が自然、という文体のバランスも関係ありそうです。

どう訳すの？との質問には、「～しながら」「そして～」、あるいは前後がうまくつながるように訳せばよい、と伝えます。1の英文は、「指名されないだろうと思いながら教室の後ろに座っていた」と訳しても「教室の後ろに座り、指名されないだろうと思っていた」と訳しても同じです。3の関係代名詞についても、生徒が自分のことを話すのに使えそうな例文の中で、英語が持つ後置修飾のクセに少しずつ慣れさせるように指導します。

* 分詞構文を使うのは、接続詞を使わずにさらっと情報をつなぎたいから。

* 関係代名詞を使うのは、英語には名詞の後ろから情報を付け加えるクセがあるから。

と説明できそうです。

◎小さな要素で大事な意味を持つ文法

4. I'll have finished my assignment by then.
5. (a) I went to Tokyo Disneyland yesterday.

(b) I used the Odakyu Line to Shinjuku.

6. (a) He's done a lot to me.

(b) He's done a lot for me.

4は未来完了, 5は冠詞(無冠詞), 6は前置詞を含む例文です。4は友達と遊んだりスポーツをしたりする予定を立てる際, 「土曜日にしよう。その時までには宿題が終わっているだろうから」などと考える場面が想定できますし, 5は日記で自分の経験を振り返る際に使えます。自己表現活動では固有名詞が出てくることが多いので, 例えば, 「地名や名前は冠詞をつけなくてよい」「いろいろある路線のなかで小田急線という場合には the をつける」など, 生徒が繰り返し使いそうな固有名詞は冠詞とセットで確認しておけば, 自分の言いたいことをより自信をもって表現できるようになるでしょう。6は, 昔私が恥ずかしい思いをした文法です。恩師について話していた場面で「あの方には本当にお世話になった」と言うつもりで6(a)を使ったら, それは「あの人は私にさんざんな仕打ちをしてきた」の意味になると, 米国人の友人が教えてくれました。とっさに正しい表現を使うのは難しいですね。

*動詞の時制, 冠詞, 前置詞の使い方が難しいのは, 日本語で言えば「私がやります」「私はやめておきます」のような微かな違いを英語母語話者は無意識に使い分けているから。

と言えます。間違えるのは当たり前なので, 間違いから少しずつ学ぼう, と生徒(と自分)を元気づけたいものです。

◎ここぞという時に使う文法

7. If you are to succeed, you must work hard.

8. Not until you make a mistake do you learn from it.

9. You want to pass the exam, don't you?

7~9は, 生徒が使えるような, 自分に言い聞かせたい自

作の座右の銘(Words to Live By)です。7のいわゆる be to 構文は「予定」を表す他に, if で始まる節の中で「もし~したいなら」という意味で使われます。8は英語学習について私が考えていることを, 強調・倒置を含む文構造を用いて書いたものです。強調・倒置の文構造は説明に苦慮しますが, 「~するまではムリなんだよ, ○○○するのは」「~してはじめて○○○するものなんだ」と日本語で説明したり, You do not learn from a mistake until you make one. という文を示し, not until ~を強調するために, この部分を前に出して語順を変えたのだ, などと説明したりするでしょう。7や8は, Harry Potter に登場する学校の先生が厳粛な場で生徒を諭すような文体だと言え, 使い方のイメージが湧くでしょう。最近では, Don't be afraid of making mistakes. から一歩進んで, 「間違えないと学べない」というメッセージを伝えることも大切だと思っています。9は生徒が自分に言い聞かせるのに付加疑問が使える例です。付加疑問はなかなか自在に扱うのが難しいので, 英語が不得手な生徒には, You want to pass the exam, right? を使うよう勧めます。複雑な文構造だからこそ, メッセージ性のある例文で学ぶ必要があるのではないかと考えます。

information

…この記事の続きや, 他の特集記事は, 『英語教育』2021年7月号 第1特集「自然な場面設定で「使える」にシフトする文法指導」でお読みいただけます。



毎月14日発売 定価880円(税込)

第1特集

自然な場面設定で「使える」にシフトする文法指導

第2特集

なにを・どう学べる? 「教職大学院」

第3特集

気軽に参加してみよう夏のオンライン学会「推し」プログラム

これから教えない英文法： 丁寧な英語と失礼な英語

柏野健次（かしの けんじ）
大阪樟蔭女子大学名誉教授



1. はじめに

まず、次の実例をご覧ください。これは映画にもなった『依頼人』の原作からの引用で、場面は11歳の少年マークが訳あつてある弁護士事務所に予約なしで入ってきたところです。

① Mark decided to leave, when someone called out rudely, “What do you want?” It was a large lady behind the receptionist’s window. “You, kid, you want something?”（マークが帰ろうと思った時、誰かが「何の用？」と無礼な声をかけてきた。受付の窓の向こうにいる大柄な女性だった。「坊や、何か用なの？」）—J. Grisham, *The Client*

これはマークが子供だから事務所の女性はこういう失礼な言い方をしたわけで、大人であれば、What can I do for you? か Can I help you? と言っていたことでしょう。

このように、日本語と同じように英語でも「丁寧な言い方」と「失礼な言い方」があります。ここで一番大切なのは、①からわかるように、「誰が誰に言っているのか」という点です。

本稿では、英文法の知識がコミュニケーションの場で役立つ例として丁寧表現と失礼な表現を取り上げます。これからはこのような英文法の知識が求められるはずですが。

2. 丁寧な英語

文法形式を使って、英語の表現を丁寧にする方法としては、(1) 現在時制よりも過去時制を使う、(2) 単純形よりも進行形を使う、(3) 助動詞を用いる場合は過去形にする、(4) if 節を伴う仮定法を使う、などがあります。

(1) 過去時制を使う

英語学では「丁寧表現とは、聞き手に負担をかけない（聞き手が断りやすい）ように直接的な表現を避けて間接的な（または仮定的な）表現を使うこと」と言われています [cf. G. Leech, *Principles of Pragmatics*]。これには過去時制が多く用いられます。

まず、過去時制の3つの用法を概観しておきましょう。

過去時制は述べられている「時」(time) が現在から「離れていること」(以降、距離感) を表すのが基本です。そこから過去の行為・出来事に言及するのに用いられます。

② My first book was published in 1993. —ネイティブ・スピーカー提供（以降、出典明記なしは同様）

また過去時制は、現実からの距離感も表し、仮定法として現在の事実の反対を表したり、未来の実現しそうにないことに言

及することができます。

③ a. If I were you, I wouldn’t talk to her again.

b. If President Biden came to your house, what would you do? (→ (4))

さらに、過去時制は対人関係における心理的距離感を表す場合にも使われ、ここから丁寧表現として働きます。

過去時制が丁寧表現として機能するのは、「いま述べているのは過去に達した結論で、現在の態度は未決定である」という意味合いが伝わり、聞き手が断りやすくなるからです。

次の例では、I think よりも I thought の方が丁寧な言い方となります。

④ “I thought you might take a listen and give us your professional opinion.”（「私たちの話を聞いてもらって、あなたにプロとしての意見を伺いたいと思うのですが」）—S. Brown, *Hello, Darkness*

(2) 進行形を使う

進行形は、その未完了性から、「いま述べていることはまだ結論には達していない」ことを表します。ここから話し手は自分の気持ちは変更可能だということを伝えることができ、その分、単純形よりも遠慮した丁寧な言い方になります。

動詞は wonder, hope, want などがよく用いられ、(1) 節の過去時制と組み合わせるとさらに丁寧度は上がります（→『ジーニアス総合英語』第3章）。

⑤ “Hi, I was wondering if you could help me out. By mistake, my wife threw out all of our phone bills. Since we need them for tax purposes, I was hoping we could get copies of them.”（「お願いがあるのですが、妻が間違って電話代の請求書を全部捨ててしまったのです。税金の処理に必要なので写しをいただけないでしょうか」）—B. Meltzer, *The Tenth Justice*

次のような疑問文では、心理的な距離を置いた間接的な尋ね方になり、それだけ丁寧な表現と言えます。

⑥ “Now what were you wanting to see us about?” “I wanted to see Miss Margot Bence.”（「私たちにどうのご用件でしょうか」「マーゴット・ベンスさんにお会いしたいのですが」）—A. Christie, *The Mirror Crack’d from Side to Side* [第2文の wanted は (1) の用法]

(3) 助動詞を過去形にする [特に疑問文で]

ここでは、can と could を例に取り、説明します。

例えば、「車を貸してくれませんか」と依頼する場合、Can you lend me your car? と言えますが、これよりも過去時制を用いた Could you lend me your car? の方が丁寧です。これは、could では、次のように if 節が含意されているからです。

⑦ If you don't mind, could you lend me your car?

⑧ If you're not using your car today, could you lend me your car?

この場合、聞き手に許可を求めて、Can [Could] I borrow your car? とも言えますが、ここでも同じ理由で could の方が丁寧になります。

(4) if 節を伴う仮定法を使う

先述の③ b. で見たように、if 節に動作動詞の単純形を仮定法過去形で用いると、「バイデン大統領があなたの家に来る」というように、未来のありそうにないことに言及します。

これとは別に、if 節の内容を話し手が実現可能と考えている場合に、あえて仮定法過去形を使って、「ためらいの気持ち」を表すことがあります。丁寧に依頼や提案をする場合によく用いられます [cf. B.D. Graver, *Advanced English Practice*].

⑨ If you went to see a doctor, he'd soon tell you whether it was serious or not. (医師に診てもらったらあなたの症状が深刻なものかどうかすぐにわかんと思いますけど)

⑨は話し手が聞き手に医師に診てもらうように間接的に勧めている文です。「診てもらおうかどうか」の判断は聞き手に委ねられていますので、そういう意味で丁寧な言い方になっています。

これは次のように条件文で表すこともできますが、⑩では⑨よりもっと直接的に医師に診てもらうことを勧めていて、You should go to see a doctor. とほぼ同じ意味になります。

⑩ If you go to see a doctor, he'll soon tell you whether it is serious or not.

この⑨のような仮定法過去の使い方は、「ためらいの仮定法過去」とでも呼ぶべきものですが、あまり知られていないように思います。

3. 失礼な英語

冒頭で述べた失礼な英語の典型的な例として以下に、(1) I want you to do. (2) please (3) Won't you ...? (4) You had better do. の4項目を挙げます [do は原形動詞の意]。

(1) I want you to do.

I want you to do. は「軽い命令」を表す表現です。次の⑪は大人が子供に向かって言っています。

⑪ "Okay, kids. I want you to stay here no matter what. Got it?" (「じゃあ、君たち、何があってもここを離れてはいけないよ。わかった?」) — M. Crichton, *Jurassic Park*

私の尋ねたネイティブは、want の代わりに would like を用いて I would like you to do. としても「命令口調が少しだけ和らぐにすぎない」と指摘しています。

(2) please

please の使い方は日本人にとって本当に難しいと思います。ここでは、特に「命令文に please を添えても命令が少しは丁寧になるが、依頼にはならない」という点に特に注意しましょう [cf. M. Swan, *Practical English Usage*⁴].

したがって、命令文の場合と同じように、please は目下の

者や立場上、断れない人に使うのがふつうです。

⑫ [教師から生徒へ] Stop talking, please.

⑬ [機長から乗客へのアナウンス] "Please return to your seats and fasten your seat belts." (「席に戻りシートベルトを締めてください」) — T. Bagshawe, *Reckless* (→『ジーニアス総合英語』第1章; 拙稿『英語教育』2021年1月号 Question Box)。

(3) Won't you ...?

Won't you ...? は「勧誘」と「依頼」の2つの意味を表します。この2つに共通する意味は、「訴えるように強く言うこと」です。訴えるように強く言うことは「勧誘」の意では丁寧に響きますが、「依頼」の意では、命令に近づくため、文脈や口調により、失礼な言い方になります。

典型的には、一度断られた相手に再度しつこく、いら立ちを込めて依頼する場合に使われます [cf. 鷹家秀史・林龍次郎共著『詳説レクシスプラネットボード 103人のネイティブスピーカーに聞く生きた英文法・語法』]。

⑭ "Will you unzip my dress?" (中略) "I think I'll go to bed," she said. "Oh," Benjamin said. "Well, Good night." He walked to the door. "Won't you unzip the dress?" (「ドレスのファスナーを下ろしてくれない? 寝ようと思うの」と彼女は言った。ベンジャミンは「ああ、じゃあ、おやすみなさい」と言ってドアまで歩いて行った。「ファスナーを下ろしてくれないの?」) — C. Webb, *The Graduate*

(4) You had better do.

had better は、「言われているようにしないと悪いことが起こる」という意味で、緊急時の提案に用いられます。

次の⑮は聞き手の歯が折れていたり、ひどい虫歯にかかっているという状況下で用いられ、話し手は「歯医者に行きなさい(でないと大変なことになる)」という命令に近い意味で使っています。

⑮ You'd better go to the dentist.

したがって、よほど親しい間柄でない限り、この言い方は失礼に当たります (→『ジーニアス総合英語』第5章)。

類似表現の might as well は、might as well X as Y (X をしても Y をしても結果は同じ) の as Y が省略されたものです。

⑯ You might as well go to the dentist (as sit at home waiting for your toothache to go away). (じっと家にいて歯の痛みが治まるのを待つのも歯医者に行くのも同じだよ [歯医者に行ったらどうですか])

以上から、might as well は had better よりも穏やかな提案を表すということになります。

4. おわりに

以上、英文法の知識を広くコミュニケーションの場で役立たせるための方策として、丁寧な英語と失礼な英語について解説してきました。

数か所に名を挙げた『ジーニアス総合英語』も同じ観点から書かれたところが数多くあります。本稿とともにぜひ明日からの授業に活用してもらいたいと思います。



教育ニュース

- 1月 大学入試センター試験に代わり初めてとなる大学入学共通テストが実施。新型コロナウイルスの影響で本試験に「第1日程」（1月16、17日）と「第2日程」（1月30、31日）の2回を設定。受験者は約48万人で、1994年のセンター試験以来初めて50万人を切る。
- 2月 2020年度に採用された公立小学校教員の採用倍率は2.7倍で、過去最低。
- 4月 公立小学校の1クラス当たりの上限を40人から35人に引き下げる改正義務教育標準法が施行。2021年度は2年生が対象で、5年をかけて段階的に全学年で35人学級へ移行。
大人に代わり家族の世話を担う18歳未満の子供「ヤングケアラー」は中学生6%、高校生4%。
- 5月 わいせつ行為で懲戒免職となった教員に教育委員会が免許の再交付を拒否できる新法が成立。 [▶PICK OUT](#)
- 6月 2020年に自殺した小中高校生は499人で、過去最多。
- 7月 文部科学省は2025年の大学入学共通テストから「情報Ⅰ」を新設、国語・数学の記述式問題と英語民間試験の導入は断念。 [▶PICK OUT](#)

PICK OUT

■「教員による性暴力防止法」成立

児童生徒へのわいせつ行為で懲戒免職となった教員が再び学校現場に戻るのを防ぐ「教員による性暴力防止法」が成立した。これまでは懲戒免職で教員免許を失効しても3年経って申請すれば再取得できた。新法では、免許の再交付を拒否できる権限を都道府県教育委員会に与える。わいせつ行為で免許を失効し再交付を受けるには、都道府県教委が専門家で組織する「教員免許再授与審査会」を開き、更生状況などを検討した上で、教委が再交付するかの判断を下す。

教員による児童生徒へのわいせつ行為が後を絶たず社会問題となる中で、文部科学省は教員による性暴力の防止に向けた仕組みづくりを議論してきた。2月には、懲戒免職などで教員免許が失効した教員名を確認できる「官報情報検索ツール」の閲覧期間を直近の5年から40年まで延長。4月からは、それまで明示されなかった処分理由を「子供へのわいせつ行為・セクハラ」など5つに分類し掲載している。同省は昨年、失効した教員免許を再取得できないようにする法改正を検討したが、「刑を終えて10年経てば刑が消滅する」とする刑法との整合性が取れないとして断念。そこで、自民・公明両党が3月、ワーキングチームを立ち上げ法案をまとめ、これに野党が賛同。ワーキングチーム発足から3カ月での新法成立となった。

■大学入学共通テストへの英語民間試験導入見送り

文部科学省は2025年の大学入学共通テストの出題教科・科目を正式に決定し、全国の大学に通知した。新たに「情報Ⅰ」を加え、現在の6教科30科目から7教科21科目に再編する。検討を進めてきた国語・数学の記述式問題の導入と英語民間試験の活用については正式に断念した。高校で2022年度から新しい学習指導要領が始まる。地理歴史を中心に科目名が大きく変わるほか、「情報」が再編されプログラミングなどを学ぶ「情報Ⅰ」が必修科目となる。そこで、新指導要領で学

んだ生徒が受験を迎える25年の共通テストから出題科目に「情報Ⅰ」を追加。「地理歴史」「公民」の2つの教科では、「歴史総合」や「地理総合」、「公共」などの科目を設ける。一方、大学入試改革の2本柱だった英語民間試験と国語・数学の記述式問題の導入については、大学入試の在り方を検討している文科省の有識者会議が、新指導要領に合わせて25年以降の共通テストへの導入を検討してきた。だが、志願者50万人に上る大量の答案を短期間で公正に採点する難しさや、居住地や経済状況の違いにより民間試験の受験機会に格差が生じることなどから、同会議は7月上旬、「実現困難」と提言。これを受け、文科省は導入の見送りを決めた。今後は各大学の個別入試で民間試験の活用や記述式の出題を促していく。



BOOKSHELF

自著紹介



A5判／160pp.
定価1,870円（税込）
ISBN：978-4469246438
2020年

『リテリングを活用した英語指導 理解した内容を自分の言葉で発信する』

佐々木啓成 著

中学校や高校の授業で使えるリテリング指導のアイディア満載！

受験ではスピーキングは課されないで、スピーキングよりはリーディングに指導の重心を置きがちになっている先生方は多いと思われます。しかし、学習指導要領が改訂され、本心は、「もっとスピーキングの割合を増やしたいなあ〜」ではないでしょうか？ そんな思いを実現させてくれるのが「リテリング」です。リテリングは、教科書を読んで、自分の言葉で本文の内容について話す活動です。教科書で学んだ語彙や表現を用いて話すことができるという利点があります。本書を執筆するに当たっては、リテリングに特化した書籍が他に存在しなかったので、リテリングのすべてを網羅することを意識しました。また、リテリング指導について容易に理解していただくために、本書ではリテリングを5つの段階〔①内容理解 ②音読 ③発話情報の選定 ④英語への変換 ⑤発話〕に分けて、それぞれの段階ごとに、生徒の英語習熟度に応じた具体的で多様な指導アイディアを紹介しています。

（京都府立鳥羽高等学校教諭 佐々木啓成）

自著紹介



四六判／232pp.
定価1,760円（税込）
ISBN：978-4469269130
2021年

『教員のメンタルヘルス 先生のこころが壊れないためのヒント』

大石智 著

こころの不調を理解することの意義

公立学校教員のメンタルヘルス不調による休職者数は、高止まりの状況が続いています。不調になった人、そばにいる人、社会には、メンタルヘルス不調へのスティグマが根深くあります。それは「根性がない」「教員に向いていない」「仕事から逃げている」といった決めつけです。スティグマは不調になった人の回復を遅らせ、復職しづらい雰囲気職場に植え付けます。

精神保健の領域では、メンタルヘルスの向上、不調になった人々の回復のために、当事者、そばにいる人、社会がメンタルヘルスへの理解を深め、スティグマが低減されることが重要だと指摘されています。

教員のメンタルヘルス不調は、児童・生徒に影響するという点で無視できない重要な課題です。教員、校長をはじめとする管理職、教育委員会人事担当者たちがメンタルヘルス不調の真実を知り、自身の中にあるスティグマに気づくことは、教員のメンタルヘルス向上に役立つと期待されます。本書がその一助となれば幸いです。

（北里大学医学部精神科学講師 大石智）

再読
この1冊

A5判／338pp.
定価2,750円（税込）
ISBN：978-4469243567
1995年

『異文化理解のストラテジー 50の文化的トピックを視点にして』

佐野正之、水落一朗、鈴木龍一 著

26年の時を経てなお色あせない異文化理解教育の理論と実践

OECDは、2015年より「OECD Future of Education and Skills 2030 Project」として「キー・コンピテンシー」を定義した自らのDeSeCo Projectを見直す作業に入り、新たに「学びの羅針盤（Learning Compass）2030」を提案している。その4つの柱である「知識」「技能」「態度」「価値」はDeSeCoから引き継がれ、特に、異なる価値を尊重し合う態度は、未来の社会を主体的に創り出す「エージェント」の育成へ向けた学びの核として位置づけられている。

本書は1995年発行であるが、既に知識や習慣・行動といった枠組みを超えた（もしくはその中に潜んだ）価値観の重要性に焦点を当て、異文化理解能力の育成に向けた様々な活動を紹介している。そして、それらの基礎となる議論・考察は21世紀型の学力を既に見据え、そこから得られる示唆は、コロナ禍における「共生」に向けても全く色あせないところがない。「異文化理解の基本は、まず、この立場（＝『文化相対主義』）に立つことです」（p.74）との端的かつ明解な記述は26年の時を経て不変の価値を持つ至言である。

（新潟大学教授 加藤茂夫）

ICTを活用する 新たな探究教材が誕生



—探究を真に実りある「自分ごと」とするために—

2022年4月
リリース

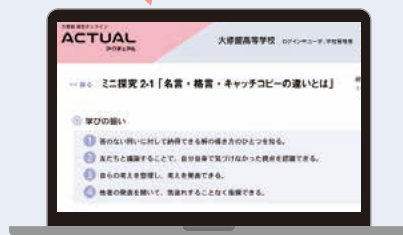
"アクチュアル"なら 探究の全てがデジタルで完結します



探究に関する資料・情報を
オンライン画面で一元管理。履歴が蓄積さ
れるのでポートフォリオ化も簡単です。

生徒の活動は全てデジタルで
進めていき、端末を使って
ワークシートや発表資料を作成します。

"アクチュアル"なら 明日からすぐに探究に取り組みます



2~3コマで終わられる「ミニ探究」
から始まる段階別の構成。
無理なく探究を始めることができます。

導入部の「ミニ探究」と「ミドル探究」
には、評価規準例も明示した授業展開案を
用意。手間なく探究に取り組みます。

オンライン説明会や
デモアカウント発行
のお申込み受付中!!

価格 (生徒用ID)
・IDが100以下=ID1つにつき年間1,100円(税込)
・IDが101以上=個別相談

動作環境 *OS・ブラウザとも最新版推奨。
・OS=Windows10 / ChromeOS / iPadOS
・ブラウザ=Edge / Chrome / Safari

Webサイトで情報発信中

大修館書店
教科書・教材サイト
「探究活動」

<https://www.taishukan.co.jp/tankyu/>



開発・運営

大修館書店
デジタル事業開発部
TEL:03-3868-2603
inquiry_dr@taishukan.co.jp

販売総代理店

紀伊國屋書店
学校教育ICT推進センター
TEL:03-5719-2501
school@kinokuniya.co.jp

大修館英語通信 What's New!

2021年10月15日発行 第2号

編集人：『大修館英語通信 What's New!』編集部

発行人：鈴木一行

発行所：株式会社 大修館書店

〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1

電話(03)3868-2292(編集部) / (03)3868-2651(販売部)

[出版情報 URL] <https://www.taishukan.co.jp>

[振替] 00190-7-40504

表紙・本文デザイン：CCK

表紙イラスト：オザワミカ

写真：河西 遼

印刷・製本：文唱堂印刷株式会社